

住宅と室内ドア その2

Vol. 15

P

第15号のポイント

1. 重厚な框の厚みはなんと40mm、幅は120mmもある。
2. 鏡板は化粧板ではなくガラス取付も選択可能。
3. 框デザインやガラス、樹種、塗装など選んで組み合わせる。

?

筆者プロフィール

金井田晃央（かないだあきお）
 1975年 群馬県生まれ
 日本大学大学院（建築・構造）を卒業後、スウェーデンへ渡る。
 スウェーデンで住宅・建材の輸出マネージャーを10年間務める。
 河本工業の次世代型住宅である“Komoto Hus”（河本ヒュース）の開発メンバーに携わる一人。
 スウェーデン住宅・建材・家具等の輸入手配を主に担当している。
 筆者ホームページ：
<http://mala-gruppen.com>



室内ドアと同じデザインの収納折戸

すべてのデザインにガラス取付が可能



シンプルな基本形状ながら多くのバリエーションが可能

Hejsan！今回はスウェーデンの室内ドアのバリエーションについてお話しします。基本構造は、スウェーデン北部産のパインによる框ドアです。框の厚みは、なんと40mm、幅は約120mmもあります。

無垢材ですからかなり重厚です。この框の位置や本数で基本形状がつくられ、間には16mm厚程度の鏡板とよばれる化粧板が入ります。ドアの上部が曲線の框は、スウェーデンの伝統的なデザインを継承しているものです。鏡板の代わりにガラスを使えば、ガラスドアとなります。ドア上部だけをガラスとすれば、暗い化粧室などへ採光を取り入れられますし、スリガラスを使えば、不透明ガラスにもなります。

シングルドアが基本となっていますが、シングルドアを二つ合わせたペアドア（親親ドア）や、主開閉側を決めた親子ドアも可能です。樹種は、パインの他にオークも選ぶことができます。塗装もクリアラッカー仕上げが標準ですが、ステイン塗装、ホワイトペイント、カラーペイントがあります。ステイン塗装は、ウォールナット・オーク・チェリー・ホワイトステインなど、パインドアでも全く別の表情に仕上がります。カラーペイントは、カラーチャートから任意の色を指定する仕組みです。

こうして見ると、シンプルな基本形状ながら、組み合わせによる多くのバリエーションが可能であり、様々な要望へ細かく対応できている・・・というわけですね。受注生産であるため、例えば、一つの家で同じデザインのドアでも、このドアだけ防音仕様、このドアだけ引戸、ここは同じデザインの収納折戸・・・など発注時に細かな仕様を指定するのが当たり前で、手間ひまかけたドアづくりを昔から続けています。次回は、室内ドア用レバーハンドルをご紹介します。これまた金物専門メーカーです。お楽しみに！

文責 金井田晃央（筆者へのお問い合わせ先：info@mala-gruppen.com）

Innovatio：イノベーションとは、これまでのもの、仕組みなどに対して、全く新しい考え方や技術を取り入れて新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起すこと。